

測量計算 (TS・GPS)

A-SurveyPC

Windows

エース プロジェクト

2023/01

Ver2.65.7 で追加された機能を説明します。

- ・ Dorgger で TS ワンマン対応

1、Dorgger で TS ワンマン対応

Android 版と同じ、Dorgger で TS ワンマンに対応しました。
使用できるのは、「放射トラバース」、「杭打ち」です。
ソキア、トプコン、ライカのモーター機で使用できます。
Drogger GPS との TCP 通信は、A-SurveyPC_Ver2643.pdf を
見てください。

PC 版には、マルチボタンはありませんので、ちょっと一工夫しました。

「条件設定」—「観測条件」の「観測条件5」で F9 ボタンに割り当てる
測距モードの指定があります。

ここで、「GPS 旋回」を選択します。

観測条件

観測条件1 | 観測条件2 | 観測条件3 | 観測条件4 | 観測条件5

放射トラ、杭打ち F9 ボタン

放射トラバース
HVS

杭打ち
HVS

OK

観測条件

観測条件1 | 観測条件2 | 観測条件3 | 観測条件4 | 観測条件5

放射トラ、杭打ち F9 ボタン

OK

放射トラバース

GPS旋回

360° -7
シート S20
ハンブリ
プリズム -17
プリズム +4
360° A7P-2
360° 0
GPS旋回

杭打ち

観測条件

観測条件1 | 観測条件2 | 観測条件3 | 観測条件4 | 観測条件5

放射トラ、杭打ち F9 ボタン

OK

放射トラバース

GPS旋回

杭打ち

GPS旋回

メイン画面では、



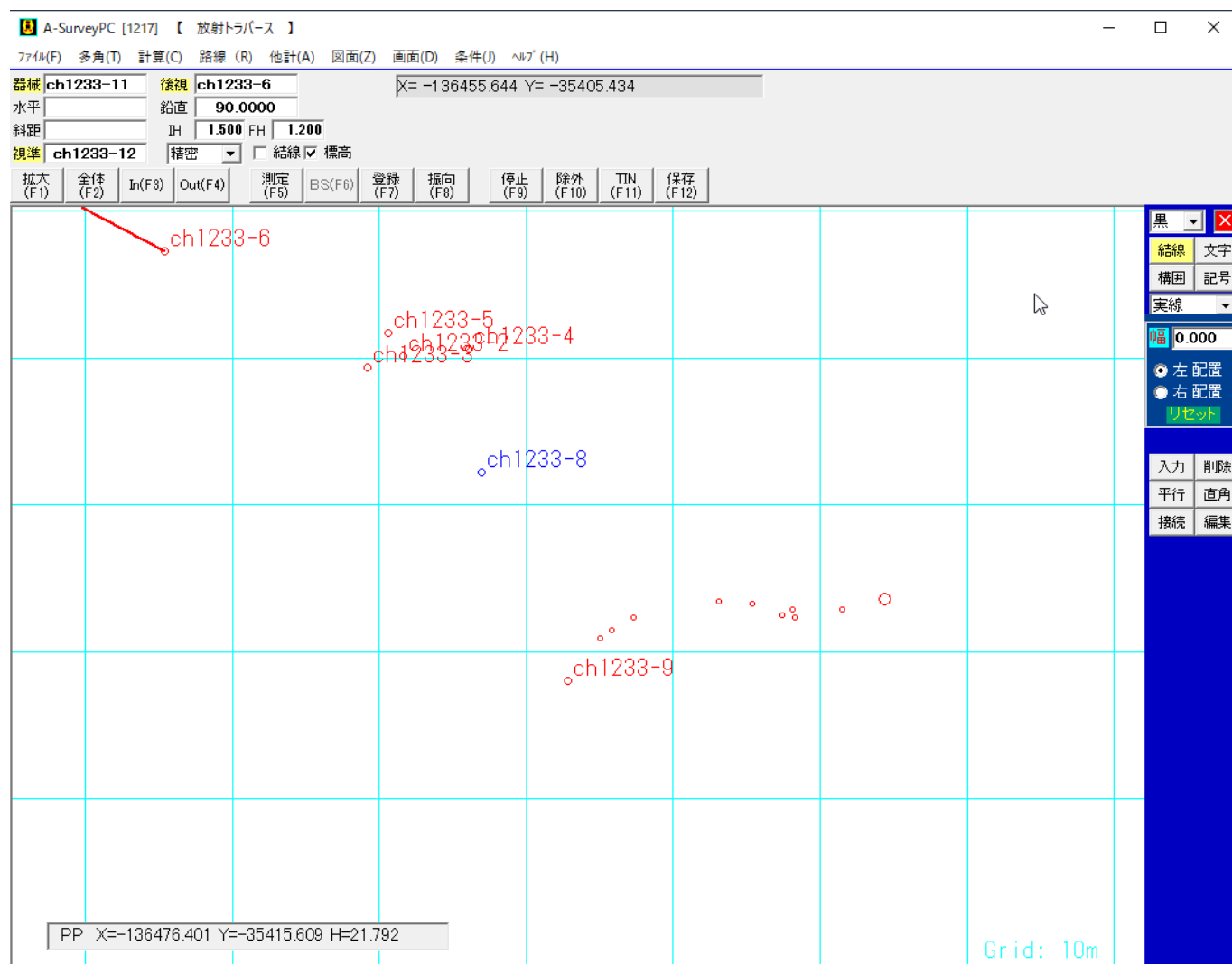
F9 の名称が、「旋回(F9)」になります。

後視観測が完了すると、



選択可能になります。

「旋回(F9)」 ボタンを押します。



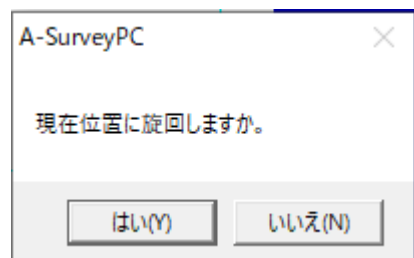
画面、左下に測位モードと、座標が表示されます。

アンテナ位置が、プロット表示されます。

「振向(F8)」は、画面タップの旋回か、振向サーチの機能ですが
今回の、TCP 旋回が実行されている場合は、「GPS 旋回」になります。



「振向(F8)」 ボタンを押してください。



確認が表示されますので、「はい」を選択すると旋回します。

ジオイドを読み込み済で有る事、IH,FH が入力されている事。

「停止(F9)」で、TCP 通信を停止します。